

安定した農業生産基盤をもとに展開する 大規模高付加価値農業



農研機構
NARO

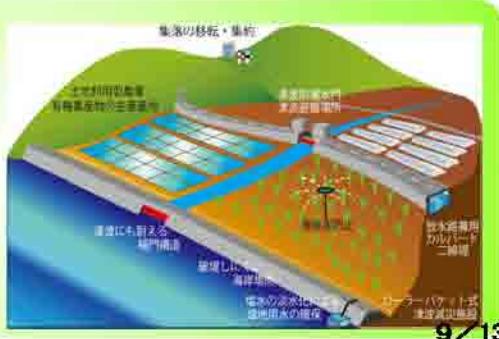
- ・津波でも機能を完全に喪失しない海岸保全施設、農地の減勢機能による避難時間・場所の確保

- ・高度な情報技術の活用による水管理、生育管理を行う次世代農業

- 沿岸部に土地利用型農業、背後に高付加価値農業施設を配置し、災害に強い持続的農業の確保

- 分散した集落を高台に集約、強力な地域コミュニティを構築し、水管理等を遠隔操作

- ・農地による津波減勢効果
- ・効果的な海岸防御施設
- ・津波来襲にも機能を維持できる樋門、堤防構造
- ・通常時は道路、非常時には放水路として氾濫水を排除する二線堤
- ・避難場所を兼ねる津波防潮水門
- ・潮風害防止のための散水システム
- ・塩水淡水化による用水確保



9/13

高度施設園芸・太陽光利用植物工場



農研機構
NARO

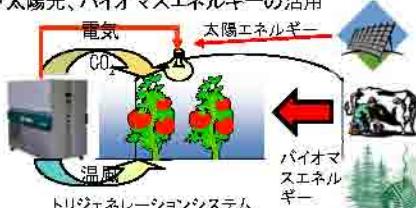
成分制御技術

- ・環境制御により、栄養分や機能性成分を富化



新エネ活用技術・省エネ技術

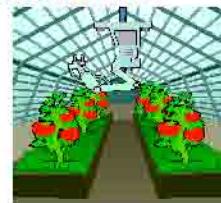
- ・発電所等からの二酸化炭素を肥料として活用。
- ・廃熱も利用することにより、トリジネレーションを実現。
- ・太陽光、バイオマスエネルギーの活用



センシングおよび環境制御技術の高度化

作業の高能率化

- ・データ収集、収穫、運搬、剪定等を行う汎用性の高い植物工場管理作業ロボット



計画生産

- ・市場動向やニーズに対応した計画生産技術
- ・品目ごとに栽培技術や環境制御を最適化できるシステム

圃場作業のIT化・ロボット農作業



農研機構
NARO

農作業のロボット化



各種圃場環境の自動計測



圃場ごとの栽培状況や作業履歴をコンピュータに記録し、視覚化

- ・圃場や作物の情報を連続して取得し、圃場や作物ごとの特性をロボットに導入することで、作物の栽培を最適化
- ・耕耘から収穫まで、ロボットによる一貫作業体系を構築
- ・航法装置、制御装置を機械間で共通利用できるシステム

10/13

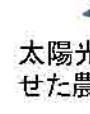
バイオマスエネルギー等の利用



農研機構
NARO



場所によっては、作業機械の遠隔操作等による安全性の確保



太陽光・小水力発電と組み合わせた農村版スマートグリッド

11/13

12/13